

# 歯車シンポジウム『電気自動車用歯車および周辺技術の最新動向』

主催: 中部歯車懇話会, 共催: (公社)精密工学会東海支部 / (一社)日本歯車工業会 / 中部生産加工技術振興会, 協賛: 愛知工研協会

世界的な脱炭素の流れの中、歯車においてもその変革に対応せざるを得ない時代になっています。その変革の中、自動車業界では、電気自動車へのシフトも順次進められています。今回のシンポジウムでは、電気自動車関連のギヤ2題と、関連した中国における歯車事情および脱炭素を目指す熱処理について講演をいただきます。自社のさらなる歯車技術の発展のために多数のご参加をお待ちしております。

中部歯車懇話会・会長 鈴木 義友

## 記

1. 会場: 令和5年2月3日(金) 9時50分~16時30分

2. 会場: 名古屋市工業研究所 管理棟3F 第一会議室 (名古屋市熱田区六番三丁目4-41)  
【地下鉄名港線「六番町」駅下車 3番出口より南へ約100m】

3. 次第 (9:50 開会)

10:00~11:10 『JTEKTのギヤビジネス取組み、および超小型デフ JUCD™ 技術紹介』

株式会社JTEKT 自動車事業本部 駆動CE室 室長 西地 誠氏  
工作機械・軸受・自動車事業を手掛ける当社の歯車関連技術とギヤビジネス取組み、および新商品の小型デフを紹介します。一般的デフと同等強度に必要な容積を半減し、電動車eAxeの高出力密度化に貢献します。

11:20~12:30 『「EVシフトに向けた高精度歯車加工の取組み紹介』

日本電産マシントール株式会社 開発本部 開発第1部 部長 古田 成毅氏  
自動車業界においてEV(電気自動車)シフトが進んでおり、それに伴い高精度・高能率な歯車加工へのニーズが高まっています。本講演ではEVシフトに向けた歯車加工についての当社の取組みを紹介します。

(昼休憩)

14:00~15:10 『カーボンニュートラルへの熱処理技術の展望』

パーカー熱処理工業株式会社 設備事業本部 設備営業部 小山 敏之氏  
カーボンニュートラルへの熱処理技術として、現在EV用歯車で多用されている「低圧浸炭焼入(ICBP技術)」と今後採用が期待される低温サイドでより環境負荷の小さい「制御窒化(PCGN技術)」について展望を紹介する。

15:20~16:30 『中国に於ける歯車技術&製造技術について』

歯車技術コンサルタント 松原 正己氏  
中国の建設機械や自動車の民間製造会社の開発&製造部門で働いた間(2010年3月~2022年6月)に経験した開発から製造に至る歯車技術開発や生産・製造技術に関するトピックを講演する。

4. 定員 80名

5. 参加費: ◆会員企業(共催、協賛団体会員も本会会員に準じます) 15,000円/名(資料代を含む)  
◆会員企業で2人目からは、8,000円/名(例 3名参加では 15,000+8,000+8,000=31,000円)  
◆非会員企業(個人も含む) 20,000円/名(資料代を含む)  
◆学生(受付で学生証提示) 5,000円/名(資料代を含む)

6. 資料: 資料のみの販売もします。 会員企業 3,000円/冊 非会員企業 5,000円/冊 学生 2,000円/冊

7. 申込み方法: 令和5年1月27日(金)までに参加費を銀行振込みして下さい。併せて、「歯車シンポジウム申込み」と題記し、企業(又は学校)名、所在地、参加者名、所属、電話番号、所属学・協会名を記入しFAXして下さい。(申込み書の様式はありません。申込みFAX番号 052(661)0158)

8. 振込先: 三菱UFJ銀行 六番町支店 口座番号・普通 1055212 中部歯車懇話会

9. 問い合わせ先: 名古屋市工業研究所内 中部歯車懇話会(名古屋市熱田区六番三丁目4-41)  
児島 TEL: 052(654)9891, E-mail: [kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp](mailto:kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp)